



県民講座 2024

参加費

	日時	テーマ	会場	講師
第1回	6月10日(月) 11日(火) 12日(水) 13日(木) 14日(金) 【一般公開】 午前9:30~11:30 午後2:00~4:30 (最終入場4:00)	「知らない」を観に行こう。Vo.14 国立療養所菊池恵楓園 絵画クラブ「金陽会」作品展 『光の絵画』と呼ばれる金陽会の絵画作品には、ハンセン病患者に対する国の隔離政策と社会の偏見・差別によって故郷に帰ることなく園で過ごさざるを得なかった方々の内なる思いが表現されています。 絵画作品を通して後世につなげていかなければならないことを感じ、ハンセン病問題が見つつける社会の課題について考えます。	筑前町立三輪小学校 音楽室	キュレーター 藏座 江美 さん
第2回	9月14日(土) 13:30~15:00	誇りをもって生きる～太鼓づくりにかける思い～ 噂など表面的なことだけを信じた結果、生じた誤解。その誤解を解くことは難しかったという経験が皆さんにはありませんか？ 「小さな質問に対し小さく答え、納得し次の質問へと続けることが人権の土台作りになる」太鼓づくりにかける思い等、実体験をもとにしたお話とともに差別について考えます。	クローバープラザ7階 視聴覚研修室	宮丸太鼓店店主/ 部落解放同盟 鹿児島県連合会 書記次長 宮内 礼治 さん
第3回	10月26日(土) 13:30~15:00	社会の中の「障がい」を越えて(仮) 仕事中に茅葺屋根から落下し、脊髄損傷による障がいを負い車いすの生活に。障がいにおいてタブーのように扱われる、性や排せつについてなどを包み隠さず自身のYouTubeで発信しています。 「今後の誰かの役に立つのであれば！」という思いでメディア出演やイベント出演などで活動し、車いす生活でも自分らしく生きる姿を届けています。講師と一緒にダイバーシティ&インクルージョンについて考えます。	クローバープラザ1階 クローバーホール	車いすYouTuber 「現代のものけ姫 Maco」 渋谷 真子 さん
第4回	11月16日(土) 13:30~15:00	"ゆりかご"が問いかけるもの(仮) "小さいのちを救いたい"という思いから生まれた慈恵病院(熊本)の「このとりのゆりかご」。「ゆりかご」に預けられ成人した宮津さんが語る『ゆりかごの後をどう生きるか』の話と、当時慈恵病院の看護部長だった田尻さんにもお話をうかがいます。 自己責任論だけでは終わらせられない社会の問題について、今一度考えます。	クローバープラザ7階 視聴覚研修室	子ども大学くまもと 理事長 宮津 航一 さん 学長 田尻 由貴子 さん
第5回	2025年 1月25日(土) 13:30~15:00	やさしい日本語、やさしい世界。 *ワークショップを予定 やさしい日本語を使う際のポイントや具体的な事例をお話いただき、ワークショップ等を通して「やさしい日本語」への理解を深めます。また、「やさしい日本語」を通し外国人も含めやさしい日本社会になるために必要なことは何か一緒に考えます。 *多文化共生サポーター すくすくクラブ(春日市)との共催	クローバープラザ7階 視聴覚研修室	(一社)やさしい 日本語普及連絡会 代表理事 吉開 章 さん
第6回	日時未定	人権映画上映 *無料、申込不要	クローバープラザ1階 クローバーホール	

*現時点で決まっている内容を掲載しています。(随時更新)

*上記についても時間等変更になる可能性もあります。変更した場合は、ホームページ内でお知らせします。